

12月定例会 一般質問要旨



終活支援の取り組みについて

創政クラブ 高田 靖

議員 死亡に伴う各種手続きの際、手続きをする必要がある窓口の数と、その所要時間を伺います。

市民生活部長 市民課へ死亡届を提出するほか、税金や医療、年金等、多くの窓口での手続きが必要です。死亡届での所要時間は40分程度ですが、その他の手続きは死亡者の生前の状況によって必要なものが異なるため、一連の流れと所要時間は把握していません。

議員 死亡に伴う手続きの一覧表の掲示や、タブレット端末を利用した窓口サービスにより、自筆が困難な市民への対応や、窓口業務の効率化が可能になると考えますが、所見を伺います。



市民生活部長 市民の負担を軽減し、手続き漏れ等を防ぐ効果があると考えます。今後、情報収集に努め、検討していきたいと思えます。

議員 死亡手続きに係る負担軽減のため、お悔やみコーナーを設置することについて、市長の所見を伺います。

市長 窓口で分かりやすいフローをお渡しし、説明することが大事と考えます。本当に必要なとされているものを確認して、対応していきます。

議員 市民課で遺族に渡す案内表には、一部の窓口しか記載がありません。専属のコンシェルジュを配置して一人一人から詳しい状況を聞き、全ての窓口を記載した案内表を渡すことが望ましいと考えますが、所見を伺います。

市長 人員の配置は難しいですが、現状を確認し、遺族の満足度を高められる方法を検討したいと思います。

- その他の質問
- ・芸術文化の推進について



台風19号に対する災害対策本部廃止までの経緯について

日本共産党 石井 ひろみつ

議員 台風19号に対する災害対策本部の廃止における経緯を伺います。

総務部長 最も危険と捉えていた利根川の氾濫を回避したこと等から、10月13日の午前8時40分に災害対策本部を廃止しました。しかし、被災状況を十分に把握しないまま廃止を提案したことについては、深く反省しています。

議員 浸水被害の状況は、いつ、どのように災害対策本部および市長に共有されたのかを伺います。



総務部長 12日から13日にかけて、消防本部から出動した情報や道路冠水の情報等が入ってきました。14日に職員が住家人的被害調査を進め、また沢野地区

の区長から被害の報告を受け、15日の朝、市長に状況を報告しました。

議員 今回の災害対応に関する検証結果について、市長の所見を伺います。

市長 情報伝達が遅く、正確でないことから対応が遅れた部分があると感じたため、職員には強く指摘をしました。ただ、片付けや衛生関係については職員が十分に対応し、全体の体制は間違いではなかったと思っています。

議員 市として災害対策本部を残したまま、13日から被災地の対応に当たるべきだったのではないかと考えますが、所見を伺います。

市長 私も現地を回って確認しましたが、市の対応への不満は聞きませんでした。そのような声があればアドバイスをいただいて、今後の対応のための糧にしたいと思えます。

- その他の質問
- ・不登校児童・生徒への支援について
- ・ひきこもり支援について



災害時における避難行動要支援者の避難誘導體制について

太田クラブ 八長 孝之

議員 災害時に自ら避難することが困難な方の本市での人数を伺います。

福祉子ども部長 令和元年6月現在、避難行動要支援者として1万3,854人を把握しています。

議員 避難行動要支援者の要件と、その名簿の作成状況を伺います。

福祉子ども部長 65歳以上で一人暮らし、要介護度3・4・5、身体障害者手帳1・2級、療育手帳A判定、精神障害者保健福祉手帳1級のいずれかに該当するか、その他市長が認める、支援を希望される方で、現在、対象者のうち2,278人から同意を得て名簿登録しています。

議員 台風19号の接近時における名簿の活用状況と、実際に救助が行われた状況について伺います。

消防長 消防では活用に至る事案はありませんでしたが、道路冠水等により避難が困難となった高齢者1人を含む計4人の救助活動が発生しました。

議員 災害時の公助での避難誘導に

は限界があり、共助の力を使うことが大切です。名簿の登録状況や、実際に救助された高齢者の例からも、支援が必要な方がまだ埋もれている可能性は高く、情報提供や協力体制の構築が必要と考えますが、市長の所見を伺います。

市長 名簿には古戸町で14人、牛沢町で31人が登録されていますが、今回何も対応がされなかったことは非常に問題です。これを契機に行政の対応や、地域コミュニティとの横の連携を深めていく必要があると考えます。

- その他の質問
- ・浸水被害を受けた住宅への感染症対策について



本市における治水対策の現状と課題について ―一級河川早川について―

創政クラブ 高木 きよし

議員 早川最下流の太子橋付近における、堤防かさ上げ工事の未完成区間について、今後の対応を伺います。

都市政策部長 河川管理者である国に要望しているところです。今後も、早期実施に向けて引き続きお願いをしていきたいと思えます。

議員 前小屋樋管と前島樋管には可動式水中ポンプが設置され、地元の操作委託者が稼働しています。台風19号の際にはポンプの能力不足を痛感したとのことですが、所見を伺います。

都市政策部長 予想を超える豪雨等の際には、人の安全が第一です。河川管理者と協議しながら、ポンプの自動化に向けて取り組んでいきたいと思えます。

議員 上堀口排水機場の集水区域には、農地以外の用地が多く含まれます。排水機場の改修を行い、市民生活圏を対象とした排水施設とする必要があると考えますが、所見を伺います。

農政部長 農地の冠水に対応できる排

水能力は十分に満たしており、農業施設としての改修は考えていません。



議員 太子橋付近の堤防かさ上げ工事の早期完成と、前島橋上流の堤防の強化について、河川管理者である国土交通省や群馬県との協議が必須と考えますが、市長の所見を伺います。

市長 太子橋そのものの高さの見直しも含め、ご意見を踏まえて対応していきたいと思えます。利根川・江戸川河川整備計画関係都県会議等を通じて、早川全体の安全を図れるよう協議していきたいと思えます。

- その他の質問
- ・一級河川石田川について